

はリンク

はWAMNETの事業者情報にリンク

**事業所名** グループホーム ひかりの里

日付 平成19年6月25日  
特定非営利活動法人

**評価機関名** ライフサポート

評価調査員 在宅介護経験9年、

評価調査員 老人保健施設介護経験5年、介護支援  
専門員経験6年

[自主評価結果を見る](#)

[評価項目の内容を見る](#)

[事業者のコメントを見る\(改善状況のコメントがあります!\)](#)

## 1. 評価結果の概要

### 講評

全体を通して(特に良いと思われる点など)

美味しい昼食を頂いた後、ふと気が付くと台所では二人寄り添うように大皿洗いをしている姿が目についた。丁度我家のおばあちゃんと孫娘が仲良く働いている姿のようだ。私も口だけ仲間に入れてもらった。「さん、よく働かれるんで、皆さん助かってますよ」の私の声かけに、「本当にそうなら、嬉しいんじゃないかなあ」に始まって、さんは隣の相棒の職員と、息の合った“掛け合い漫才”となる。私も時折合の手をいれたり軽口をたたく。二人の働いている手は、口に負けず息の合った動きだ。その様子は、家族のようでもあり、友達の様でもあり、共に暮らす仲良しの様でもある。管理者は、職員の言葉使いも気にしているようだが、“あまり自分を押しさえ込む事もなく、言いたい事がお互いに言い合える今の雰囲気も大切にしたいなあ”と私は思った。

このホームは丁度1年程前、デイサービスセンターや居宅支援事業所等と共に整形外科医院を母体として開設された。グループホーム1階のユニットは2年目を迎え、2階のユニットは入居が始まり出したばかりで、基盤作りの真最中といった所だ。ホームとして、特に管理者は「より良いケア」に向けて一生懸命頑張っている。自主評価も厳しい目で点検しているが、「開設して間が無い事」「ホーム側の事情で管理者の交代があった事」等の割にはよく出来ている事も多い。改善したい事を拾い上げた後、職員全員で優先順位をつけてみてはどうだろうか。また、このホームの特徴的な所、優れている点も再確認し、自信を持って前進して頂きたい。

特に改善の余地があると思われる点

評価項目のすべてに の入るホームを目指すのではなく、「どんな点に力を入れたいか? どんなホームを目指すのか?」職員間でよく話し合って下さい。その為、具体的な {小目標} を掲げ、一つひとつ達成感を得られるよう工夫してみてください。

より良いケアを目指してどんな事でも吸収し頑張ろうという意欲は十二分に伝わってきます。管理者・職員間の意思疎通もよく出来ていると思われるので、新人職員も気付きや提案をしっかりと表に出して下さい。

## 2. 評価結果（詳細）

### I 運営理念

番号	項目	できている	要改善
1	理念の具体化、実現及び共有		
記述項目	グループホームとしてめざしているものは何か		
記述回答	<p>1. 運営理念の項目における自主評価の改善事項は無いが、今後職員間でしっかり意見交換し、具体化し、利用者・家族にも分かり易く示して欲しい。</p> <p>2. 「医療と介護と地域の融合目指し、誠実・希望・愛・笑顔をモットーに」という事業所全体としての理念が、廊下でつながっている4つの介護施設全体から伝わってくる。いずれの施設も今後充実してくれば、それぞれの相乗効果が益々期待できる事だろう。母体である医院を始めとして、デイサービス等の利用やグループ内の職員間の協力関係は非常に大きな支えであり、本人・家族そしてホームの職員の「安全、安心の源」でもある。</p> <p>こういった包括的、ハード面のみならず、このホームでは利用者の心の内に秘められた悲しみや辛い思いにも寄り添おうとしている。管理者は さんが昨年広告のチラシの裏に自分で書いた「急につまらん身体になってしまつて・・・（中略）皆様に迷惑をお掛けして・・・」の文を大切そうに見せてくれた。このグループホームが目指そうとしているものに触れる思いがした。</p>		

### II 生活空間づくり

番号	項目	できている	要改善
2	家庭的な共用空間作り		
3	入居者一人ひとりに合わせた居室の空間づくり		
4	建物の外回りや空間の活用		
5	場所間違い等の防止策		
記述項目	入居者が落ち着いて生活できるような場づくりとして取り組んでいるものは何か		
記述回答	<p>1. 自主評価項目には特にコメントは無かったが、活動意欲を起こさせる物は、その人の生活歴の情報収集と共に、少しずつ増やしたい。</p> <p>2. 静かな田園風景の中に、明るく洒落た感じの建物が連なる一角に2階建てのグループホームがある。各居室も共用空間も明るく、この季節では通り抜ける風も心地良い。リビングルームと同じ平面の畳の間が南に面していて、良い寛ぎ場となっている。また、差し掛けの深いウッドデッキも、洗濯物干しと共に、これからは楽しい居場所として活躍する事だろう。良い季節の時はしっかり外気と触れ合い、菜園や花畑も憩いの場として活用して頂きたい。家族や地域の人達との交流の場として利用できれば、さらに効果的だろう。</p>		

### III ケアサービス

番号	項目	できている	要改善
6	介護計画への入居者・家族の意見の反映		
7	個別の記録		
8	確実な申し送り・情報伝達		
9	チームケアのための会議		
10	入居者一人ひとりの尊重		
11	職員の穏やかな態度と入居者が感情表現できる働きかけ		
12	入居者のペースの尊重		
13	入居者の自己決定や希望の表出への支援		
14	一人ですることへの配慮		
15	入居者一人ひとりにあわせた調理方法・盛り付けの工夫		
16	食事を楽しむことのできる支援		
17	排泄パターンに応じた個別の排泄支援		

### III ケアサービス(つづき)

番号	項目	できている	要改善
18	排泄時の不安や羞恥心等への配慮		
19	入居者一人ひとりの入浴可否の見極めと希望にあわせた入浴支援		
20	プライドを大切にした整容の支援		
21	安眠の支援		
22	金銭管理と買い物支援		
23	認知症の人の受診に理解と配慮のある医療機関、入院受け入れ医療機関の確保		
24	身体機能の維持		
25	トラブルへの対応		
26	口腔内の清潔保持		
27	身体状態の変化や異常の早期発見・対応		
28	服薬の支援		
29	ホームに閉じこもらない生活の支援		
30	家族の訪問支援		
記述項目	一人ひとりの力と経験の尊重やプライバシー保護のため取り組んでいるものは何か		
記述回答	<p>1. 自主評価で、利用者一人ひとりの過去の経験を生かしたケアが未だ不十分とあるが、実際入居時の情報収集も少ない。家族との交流も現在計画中という事であるが、家族は比較的良くホームを訪問している方と思われるので、家族との関係性における基盤作りは出来ているのではないかと。訪問中の話しの中で利用者の過去の情報を引き出し記録しても良いし、アンケートをしてみるのも良い。又、何より現段階なら本人から聞き取り情報収集し、今後のケアにつなぎたい。この試みは少し急いだ方が良いかも知れない。また、このホームでは、事業所がまとめて栄養士によるバランスのとれた食事を提供したものを利用して、みそ汁等少ししか料理を作っていない点を要改善に挙げているが、「おやつ作り」「料理する日」等、少しずつ調理への参加を増やしてみようか。料理したり献立作り等は、認知症への最適なりハビリの方法と思う。これを生活リハビリに活用しないのは、実に勿体ない事ではないだろうか。</p> <p>2. 利用者の希望や思いを汲み取ろうという意欲はよく伝わってきたが、表に出したり形にしてい工夫と、一人ひとりの力の発掘が今後の課題と思う。</p>		

### IV 運営体制

番号	項目	できている	要改善
31	責任者の協働と職員の意見の反映		
32	災害対策		
33	家族の意見や要望を引き出す働きかけ		
34	家族への日常の様子に関する情報提供		
35	運営推進会議を活かした取組		
36	地域との連携と交流促進		
37	ホーム機能の地域への還元		
記述項目	サービスの質の向上に向け、日頃から、また、問題発生を契機として、努力しているものは何か。		
記述回答	<p>ホームと家族の関係や家族同士の交流、そして地域との交流は自主評価の中でも重点目標に考えられているようだが、開設1年の状況では「現在計画中の内容について一つひとつ確実に実施していく事」でよいのではないだろうか。</p> <p>今後家族に対してはホーム側が考えている「家族とホームの関係性」をきちんと伝え、少しずつ実行に移して頂きたい。こういった話し合いの中で、ケアプランの中に家族からの具体的な要望が加わったり、日常の暮らしの中での気づきが職員に伝わるようになれば、確実にサービスの質は向上していくだろう。</p>		